

# 市民の詩賞



最優秀賞は三宅節夫さん  
「島の踊り子」に決定

今回の「市民の詩賞」には小中学生の部で二二二〇人(二一九五作品)、高校・大学・一般の部で三十四人(五十九作品)の応募をいただきました。その中から、小中学生の部で入選十八点、佳作二十五点、高校・大学・一般の部で最優秀一点、優秀二点、入選四点、佳作六点が入賞作品として決まりました。

入賞者は次のとおりです。

(敬称略)

## 小中学生の部

《入選》山川真波(白石小学校)▽原田拓郎(新山小学校)▽天野世覇(白石小学校)▽高木菜穂(新山小学校)▽岡邊里緒(金浦小学校)▽

岡村優里(今井小学校)▽寺岡美咲(笠岡小学校)▽坪井裕哉(新山小学校)▽高橋乃愛(中央小学校)▽天竺達朗(金浦小学校)▽高木美穂(新山小学校)▽安倍智紀(近畿大学附属福山中学校)▽岡田美渚(小北中学校)▽藤合有莉(小北中学校)

▽鳥越美緒(笠岡西中学校)▽高橋麻里子(笠岡東中学校)▽高橋優太(笠岡西中学校)▽藤井裕子(笠岡西中学校)

《佳作》小見山真(白石小学校)▽山本好恵(笠岡小学校)▽田原稔也(北川小学校)▽的場稔和(陶山小学校)▽鈴木弘幸(大島小学校)▽藤田秀隆(金浦小学校)▽森田悠斗(吉田小学校)▽川崎かずみ(神島外小学校)▽宮嶋佑旗(城見小学校)

▽藤森聖佳(北川小学校)▽佐藤友里加(新山小学校)▽黒住英里(大島東小学校)▽小林寛明(大井小学校)▽塩飽浩司(陶山小学校)▽松本圭代(神島外小学校)▽露崎翔子(新吉中学校)▽山下綾菜(笠岡東中学校)▽浅野志帆(笠岡東中学校)

▽占部真衣(笠岡東中学校)▽清水有美(金浦中学校)▽谷許佳菜(小北中学校)▽二階堂美帆(笠岡東中学校)▽本原由唯(笠岡東中学校)▽田丸隼也(笠岡西中学校)▽能美亜季子(笠岡西中学校)

▽守本笑子(甲弩)

多くの入賞作品の中から、最優秀賞に選ばれた三宅節夫さんの作品「島の踊り子」を紹介します。

《最優秀賞》三宅節夫(笠岡)

《優秀賞》藤田順子(金浦)▽浅野美和(三番町)

《入選》江村真依(山口)▽大月綾雄(富岡)▽林尚子(押撫)▽藤井幸子(小平井)

《佳作》黒田進(笠岡)▽妹尾礼子(井原市)▽采女純子(東大戸)▽原田末子(大宜)▽元山弘子(吉田)

ぼくは忘れない

島の盆に薄紅色の振袖を着て

砂浜で踊っていたひとを

満潮も過ぎ干潮になると

沖合いは白波が月に光っていた

風に乗って虫の鳴く声が聞こえる

地の虫海の虫天の虫がいつせいに鳴く

そのこえよりも高く太鼓の音と

千代磨おじの踊り歌が夜空に響く

## 高校・大学・一般の部

《最優秀賞》三宅節夫(笠岡)

《優秀賞》藤田順子(金浦)▽浅野美和(三番町)

《入選》江村真依(山口)▽大月綾雄(富岡)▽林尚子(押撫)▽藤井幸子(小平井)

《佳作》黒田進(笠岡)▽妹尾礼子(井原市)▽采女純子(東大戸)▽原田末子(大宜)▽元山弘子(吉田)▽守本笑子(甲弩)

多くの入賞作品の中から、最優秀賞に選ばれた三宅節夫さんの作品「島の踊り子」を紹介します。

ぼくは忘れない

島の盆に薄紅色の振袖を着て

砂浜で踊っていたひとを

満潮も過ぎ干潮になると

沖合いは白波が月に光っていた

風に乗って虫の鳴く声が聞こえる

地の虫海の虫天の虫がいつせいに鳴く

そのこえよりも高く太鼓の音と

千代磨おじの踊り歌が夜空に響く

男たちは波になりあるいは鳥になり  
将は将の身のこなし

兵は兵のように切りかかり  
身分どおり踊りは続く

女たちは娘は赤い頭巾に  
薄紅色の振袖

お姐さんたちは濃い紫の長振袖に黒頭巾  
男と同じように笠を被ったひともいる

顔を隠して黙って踊っている  
重心を体の端にかけて

裾を翻し袂をなびかせ  
やわらかく大きく踊るのだ

ぼくは忘れない

薄紅色の振袖に赤い頭巾で顔を隠し  
黙って踊っていたひとを

星が流れ千代磨おじが「那須与一」を  
はじめる頃

潮は引いて浜は広くなり海に道ができた  
そこから踊り子たちが退場する

ぼくはけっして忘れない

赤い頭巾を取って振り  
ぼくに微笑みかけたひとを

そしてあれはなんだつたろう  
踊りの時人を寄せ付けないで

ひたすら黙って踊っていたのは  
島の踊り子の微笑みはけっして忘れない